

【振込手数料改定対応／U-LINE Xtra】

総合振込の操作にあたり、「手数料／基準値の登録」を変更してください。

この度、銀行間手数料の廃止および内国為替制度運営費が新設されることを踏まえ、当行では2021年10月1日(金)以降を指定日とした他行あて振込手数料を改定いたします。(当行あては不変)

改定に伴い、2021年10月1日(金)以降を指定日とした総合振込を行う場合は事前に「手数料／基準値の登録」の変更を実施してください。

「U-LINE Xtra」をご利用のお客さまは、以下の手順にて設定を変更してください。

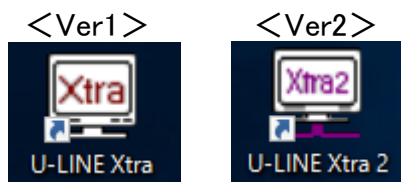
その他の EB ソフト・専用機・自社システムにて振込データを作成されているお客さま(自社システムで振込データを作成し、U-LINE Xtra を利用してデータ送信されているお客さまも含まれます)は、必要に応じ各々の手数料／基準値を変更してください。

■「手数料／基準値の登録」画面の設定変更手順 【「U-LINE Xtra」の場合】

ソフトのバージョンの確認

U-LINE Xtra のバージョンによって振込手数料変更の操作が異なりますので、あらかじめ確認してください。

バージョンはデスクトップのショートカットアイコンでご確認いただけます。



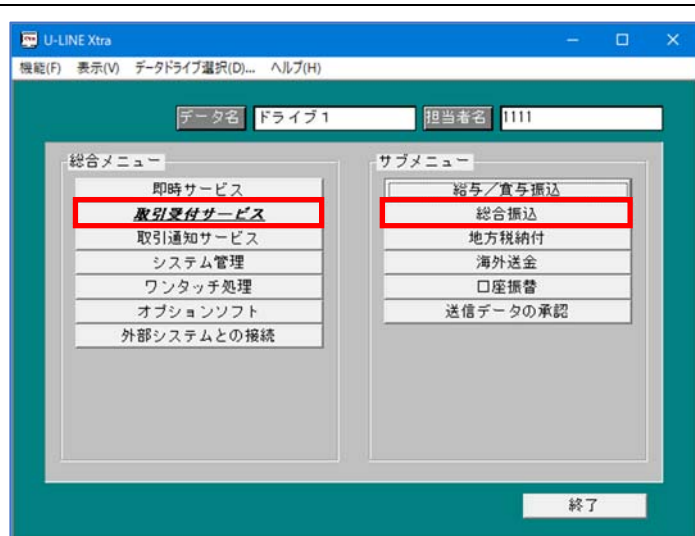
■ Ver1/Ver2 共通

1. 総合メニューで[取引受付サービス]を選択

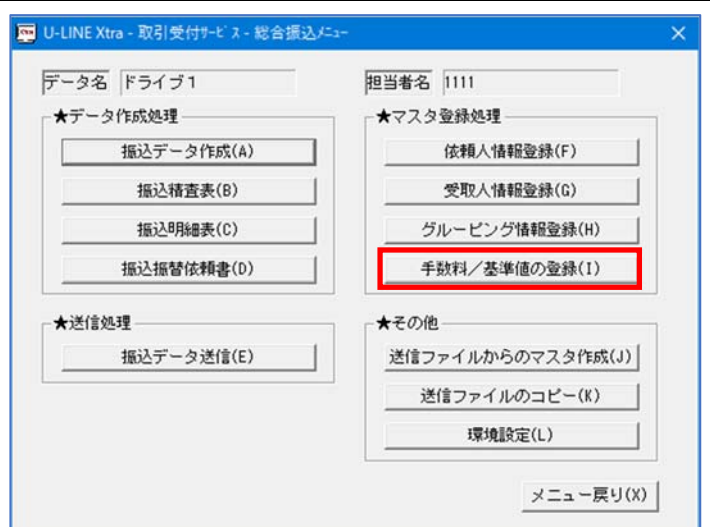
データドライブを複数ご利用のお客さまは、あらかじめ振込手数料を変更する「データドライブ」を選択してください。

(「データドライブ」の選択は、P5 または P8 参照。)

2. サブメニューで[総合振込]を選択

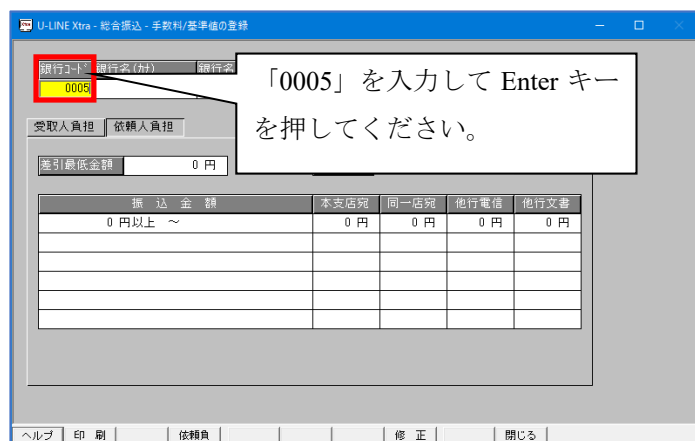


3. 総合振込画面で[手数料／基準値の登録]を選択



4. 手数料／基準値の登録画面で振込手数料の変更を行う銀行コードを入力

銀行コードは「0005」を入力して、Enter キーを押してください。



項番5以降の操作は、ソフトのバージョンにより以下のページをご参照ください。

- Ver1 をご利用の場合…P3～5
- Ver2 をご利用の場合…P6～8

■ Ver1 をご利用の場合

5. 受取人負担の振込手数料を変更

受取人負担の手数料を変更します。
(初期設定で[受取人負担]のタブが選択されていますので、確認してください。)

カーソルを[他行電信][他行文書]の振込手数料に移動し、改定後の振込手数料(税込)の金額に変更してください。

振込金額	本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
0円以上 ~ 30,000円未満	110円	110円	550円	550円
30,000円以上 ~ 50,000円未満	330円	330円	770円	770円
50,000円以上 ~ 100,000円未満				

6. 依頼人負担の振込手数料を変更

次に、依頼人負担の振込手数料を変更します。

[依頼人負担]のタブを選択すると、依頼人負担の振込手数料を変更できます。

入力が完了したら、[登録]ボタンを押してください。

振込金額	本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
0円以上 ~ 30,000円未満	110円	110円	550円	550円
30,000円以上 ~ 50,000円未満	330円	330円	770円	770円
50,000円以上 ~ 100,000円未満				

Gr.支店の設定があった場合は、今後、こちらで設定した振込手数料で振込手数料差引計算が行われます。

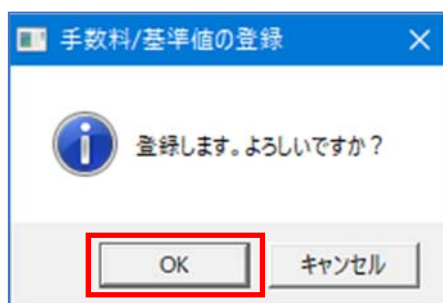
入力が完了したら[登録]ボタンを押してください。

7. 振込手数料変更を完了

手数料／基準値の登録確認のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押してください。

以上で当行の振込手数料の変更は完了です。

当行以外の振込手数料の変更を行う場合は、銀行コードを変更のうえ、項番4以降の操作を行ってください。複数の「データドライブ」でご利用の場合は、全ての「データドライブ」で同様に変更操作を行ってください。Gr.支店の設定があった場合は、今後、こちらで設定した振込手数料で振込手数料差引計算が行われます。



【ご注意】

すでに「作成済」の振込データには、変更後の振込手数料は反映されません。変更後の振込手数料を反映するには、振込データの状態を「作成中」に戻した後、[確定]ボタンを押して「作成済」の状態にしてください。

念のため、「振込明細表」にて変更後の振込手数料で振込手数料差引計算が行われているかを確認してください。

「振込精査表」は、常に変更後の振込手数料が表示される仕組のため、必ず、「振込明細表」で振込手数料差引後の振込金額を確認してください。


操作方法については、「オペレーションマニュアル1」の 4-2-1-2 振込データの修正 をご参照ください。

<データドライブの確認>

U-LINE Xtra の振込手数料は、データドライブ毎に設定されています。複数の「データドライブ」*でご利用の場合は、「データドライブ」毎に振込手数料変更の操作を行う必要がありますので、あらかじめ「データドライブ」の利用状況について、以下の手順で確認してください。

※複数契約を保有している等で、契約毎に振込先情報を分けて管理する場合に利用する機能です。

データドライブの利用状況は、[TOPメニュー]⇒[データドライブ選択]の手順で確認することができます。



順番	ドライブ名	データフォルダ
01	ドライブ1	C:\PROGRAM FILES\U-LINE XTRA\
02	ドライブ2	C:\PROGRAM FILES\U-LINE XTRA\

複数のデータドライブでご利用の場合は、データドライブの設定情報が複数行表示されます。

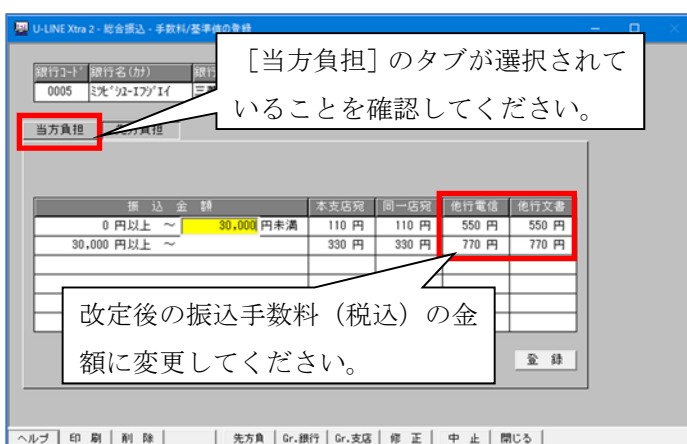
データドライブの選択を変更する場合は、該当のデータドライブの設定情報を選択してダブルクリックしてください。

■ Ver2 をご利用の場合

5. 当方負担の振込手数料を変更

当方負担の手数料を変更します。
 (初期設定で[当方負担]のタブが選択されていますので、確認してください。)

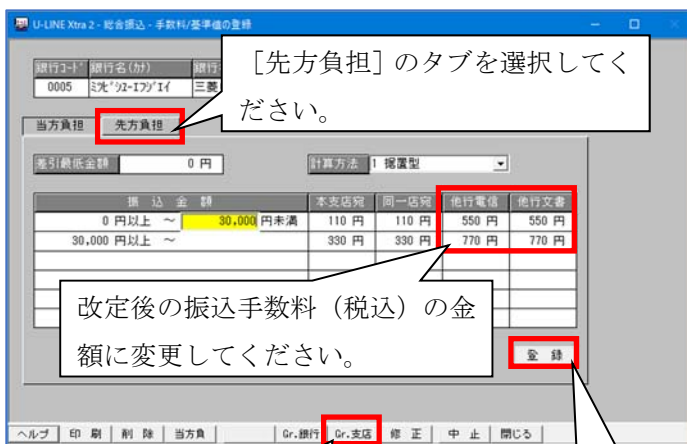
カーソルを[他行電信][他行文書]の振込手数料に移動し、改定後の振込手数料(税込)の金額に変更してください。



6. 先方負担の振込手数料を変更

次に、先方負担の振込手数料を変更します。
 [先方負担]のタブを選択すると、先方負担の振込手数料を変更できます。

入力が完了したら、[登録]ボタンを押してください。



Gr.支店の設定があった場合は、今後、こちらで設定した振込手数料で振込手数料差引計算が行われます。

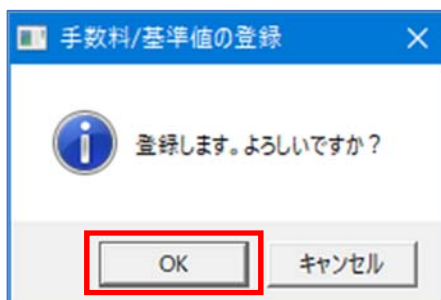
入力が完了したら[登録]ボタンを押してください。

7. 振込手数料変更を完了

手数料／基準値の登録確認のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押してください。

以上で当行の振込手数料の変更は完了です。

当行以外の振込手数料の変更を行う場合は、銀行コードを変更のうえ、項番4以降の操作を行ってください。複数の「データドライブ」でご利用の場合は、全ての「データドライブ」で同様に変更操作を行ってください。Gr.支店の設定があった場合は、今後、ここで設定した振込手数料で振込手数料差引計算が行われます。



【ご注意】


すでに「作成済」の振込データには、変更後の振込手数料は反映されません。変更後の振込手数料を反映するには、振込データの状態を「作成中」に戻した後、[確定]ボタンを押して「作成済」の状態にしてください。念のため、「振込明細表」にて変更後の振込手数料で振込手数料差引計算が行われているかを確認してください。「振込精査表」は、常に変更後の振込手数料が表示される仕組みのため、必ず、「振込明細表」で振込手数料差引後の振込金額を確認してください。

操作方法については、「オペレーションマニュアル1」の 4-2-1-2 振込データの修正 をご参照ください。

<データドライブの確認>

U-LINE Xtra の振込手数料は、データドライブ毎に設定されています。複数の「データドライブ」*でご利用の場合は、「データドライブ」毎に振込手数料変更の操作を行う必要がありますので、あらかじめ「データドライブ」の利用状況について、以下の手順で確認してください。

※複数契約を保有している等で、契約毎に振込先情報を分けて管理する場合に利用する機能です。

<p>データドライブの利用状況は、[TOPメニュー]⇒[データドライブ選択]の手順で確認することができます。</p>	 <table border="1"><thead><tr><th>データドライブ番号</th><th>データドライブ名</th></tr></thead><tbody><tr><td>0001</td><td>データドライブ1</td></tr><tr><td>0002</td><td>データドライブ2</td></tr></tbody></table> <p>複数のデータドライブでご利用の場合は、データドライブの設定情報が複数行表示されます。</p> <p>データドライブの選択を変更する場合は、該当のデータドライブの設定情報を選択してダブルクリックしてください。</p>	データドライブ番号	データドライブ名	0001	データドライブ1	0002	データドライブ2
データドライブ番号	データドライブ名						
0001	データドライブ1						
0002	データドライブ2						